

事業番号	04 05 07	事業改善シート（25年度実施事業分）			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	(公財)長野県国際化協会運営補助事業				担当課	部局	県民文化部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	国際課		
	施策の総合的展開	2-2 協働、人権尊重、男女共同参画社会の実現 4 国際化の推進			E-mail	kokusai@pref.nagano.lg.jp		
					実施期間	H24 ~		

1 事業の概要

目指す姿	外国籍県民の定住化の進行、平成20年秋以降の経済雇用環境の悪化などの社会経済情勢の変化に伴い、外国籍県民の生活環境が不安定化している中、外国人の生活相談や児童生徒の就学支援などの施策の充実が以前にも増して必要となっている。そのため、(公財)長野県国際化協会の運営体制の強化を図り、同協会を支援する。					
現状	<input type="checkbox"/> 社会経済情勢の変化に伴い、外国籍県民の生活環境が不安定化している。 <input type="checkbox"/> 従来の国際交流に加え、多文化共生についても、施策の充実が必要。 <input type="checkbox"/> そのためには、広域的・公共的な活動をしている県内唯一の当該団体へ、県として必要な関与を行う。					
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 協会の果たす役割はきわめて公共性が高く、平成25年4月「公益財団法人長野県国際化協会」に移行。				
事業内容	① 成果目標(H25) 協会の安定的な事業運営のために県として必要な関与を実施する。 協会事業 アンピニユースの発行(420部)、国際理解講座の開催(5回)、移動領事館の開催(2回)					
	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目	実施方法	H25事業実績			
			H25 (当初)	H25 (決算)	H26 (当初)	
	(公財)長野県国際化協会運営補助事業	補助	同協会の運営体制の強化を図り、同協会を支援した。	2,896	2,896	2,606
			合計	2,896	2,896	2,606

事業コスト	区分(単位:千円)	23年度	24年度	25年度	26年度
	前年度繰越				
	当初予算		2,896	2,896	2,606
	補正予算				
	合計(A)	0	2,896	2,896	2,606
	国庫支出金				
	県債				
	その他()				
	一般財源	0	2,896	2,896	2,606
	決算額(B)		2,896	2,896	
職員数(人)		0.50	0.50	0.50	
概算人件費		4,129	4,129	4,129	
概算人件費(C)	0	4,129	4,129	4,129	
概算事業費(B(A)+C)	0	7,025	7,025	6,735	

成果目標の達成状況					
項目	H24末(実績)	H25			H26目標
		目標	成果	達成状況	
事務局体制	3人	3人	3人	達成	—
アンピニユースの発行	400部	420部	420部	達成	420部
国際理解講座の開催	5回	5回	5回	達成	5回
移動領事館の開催	2回	2回	3回	達成	3回

目標に対する成果の状況	「民間主導の団体として運営しつつ、必要な県関与の実施」を行っているが、協会の安定的な事業運営を図るため、自主財源の確保や新たな会員獲得のための事業を企画実施した。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 国際交流、国際協力、多文化共生の推進を担う全県域を対象とする中核的な団体として、平成25年4月、「公益財団法人長野県国際化協会」として新たなスタートを切ったところである。今後一層、県内の国際化推進のために、多文化共生事業や国際交流事業において、協会の担うべき役割は大きいと見られ、引き続き協会を現行どおり支援していく。
-----------------	--